

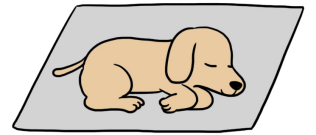
ペットが息を引き取ってしまった時の

—安置方法—

飼い主の皆様、この度は心よりお悔やみ申し上げます。愛するペットが息を引き取り動揺や悲しみが隠せずにつらいお気持ちであることと存じます。ですがこれからお葬儀を迎え、見送る最後までペットちゃんのお世話は続きます。不覚にもご自身を責めたり罪意識を背負ったりすることは、ペットちゃんにも、またご自身にもよくありません。まずは優しく撫でながら、ねぎらいの言葉をかけてあげましょう。

- ① 死後硬直がはじまります、手足を手前にたたんであげましょう。

※無理に力を入れて行なう必要はございません。

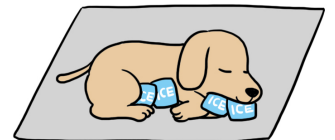


- ② 緊張が解けてお口やおしりから体液がこぼれる場合があります、お口元とおしりにペットシートを敷いて、清潔に処置しましょう。



- ③ 清潔なタオルなどで体を優しく包み、布で包んだ保冷剤を首・お腹・おしりの三ヶ所にあてて冷やしてあげてください。

※体の大きさによって数を調整してください。



- ④ 腐敗が進む時間の早さは気温や体の大きさによって異なります、なるべく涼しい場所に安置してあげてください。ダンボール箱など囲んであげることによって冷却効果が増します。

訪問ペットセレモニー 虹の橋
〈お電話24時間・無料サポート窓口〉
0120-531-983

